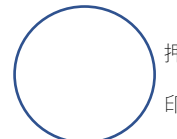


輪島市長

住所

氏名



輪島市空き店舗等利活用支援事業補助金交付申請書

標記補助金の交付を受けたいので、輪島市空き店舗等利活用支援事業補助金交付要綱第 6 条の規定により、下記及び別紙のとおり申請します。

なお、この補助金の交付申請に当たり、輪島市が審査に必要な場合は、市税の納付状況等を調査することに同意します。

記

1 補助金交付申請額	_____ 円 1,000 円未満の端数切り捨てること。
2 添付書類	(1) 新事業所開設に係る見積書 (2) 整備内容がわかる図面 (3) 直近の貸借対照表及び 損益計算書 (会社の場合)

様式第 1 号(第 6 条関係) 別紙 1

事業実施主体 (申請者)の概要	氏名又は会社の名称・代表者職氏名	
	【生年月日】 年 月 日(歳)	
	連絡先(電話、電子メール)	
	現在、会社等を経営している場合、従業員数 (代表を除く申請日時点) 人	
	現在、どのような仕事をしているか。 (会社・個人事業主の場合は、経営している主要事業の概要)	
新事業所開設 の理由	(独立起業・新店舗の開設に踏み切った理由)	
新事業所の所在地(予定)		
<p>※輪島市から補助金を受け整備された建物等の場合は、補助金の対象にならないことがある。</p> <p>※自己所有の建物等の場合は、補助金の対象とならない。</p> <p>※親族が有する建物等の場合は、補助金の対象にならないことがある。</p>		
申請者(会社の場合 代表者)の職歴等	年 月	内 容
		<p>1.事業を経営したことはない</p> <p>2.事業を経営したことがあり、現在も継続している。</p> <p>3.事業経営していたことがあるが、既にやめている。</p> <p>(やめた時期)</p>

様式第 1 号(第 6 条関係) 別紙 2

新事業所の事業内容 いずれかにチェック <input type="checkbox"/> 製造業（小売りを伴う者に限る。） <input type="checkbox"/> 小売業 <input type="checkbox"/> 飲食店(バー、スナックバー、キャバレー及びナイトクラブを除く。)	
新事業所の開業予定日 年 月 日	新事業所の名称(お店の名前)
営業時間 午前・午後 時 から 午前・午後 時 まで	1年間当たりの営業日数見込み _____ 日程度 ※200日未満は補助対象外
新たに雇用がある場合はその見込み 正規雇用者 人 アルバイト等 人	開業に必要な許可等
事業のセールスポイント （既存の他事業者と比較して優れていると思われること、事業採算性があり事業が継続できることなど、わかりやすく自由に記載してください。書ききれない場合は、別添としてください。審査の大きなポイントです。）	

様式第 1 号(第 6 条関係) 別紙 3

資金調達	
項目	金額
空き店舗等利活用支援事業補助金	円
輪島市からの別の補助金 (担当課) (補助金名)	円
国県等からの補助金 (申請先) (補助金名)	円
自己資金	円
借入金	円
合計	円

※輪島市から別の補助金を受ける場合は、必ず担当課、補助金名、金額を記載すること。

費用			
項目	発注予定先や購入物 品名などを記載する	金額 (消費税抜き)	金額 (消費税込み)
補助対象経費・経費区分			
設計費		円	円
工事費		円	円
建物購入費		円	円
備品・設備購入費		円	円
補助対象経費 小計		円	円
補助対象外経費			
消耗品費		円	円
土地購入費		円	円
パソコン等		円	円
チラシ印刷費		円	円
		円	円
補助対象外経費 小計		円	円
合計		円	円

※見積書・カタログなど、積算根拠がわかる書類を必ず添付すること。

※補助対象外の経費は、必要に応じて字句を修正しても良い。

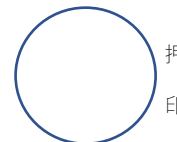
年 月 日

輪島市長

(本人署名押印のこと)

住所

氏名



誓 約 書

輪島市空き店舗等利活用支援事業補助金(以下「補助金」という。)の申請に当たり、輪島市空き店舗等利活用支援事業補助金交付要綱(以下「要綱」という。)を確認し、補助金の取消し要件など、要綱の内容を理解していることを誓約いたします。

今回の補助金の申請に当たり、要綱第 3 条第 2 項各号の欠格事項には、いずれも該当していないことを誓約いたします。

補助金の交付後、補助金の取消し事項(3年以内の事業の停止等)に該当した場合は、輪島市の指示のとおり、補助金を返還することを誓約いたします。